

Timed Cue Listの使い方

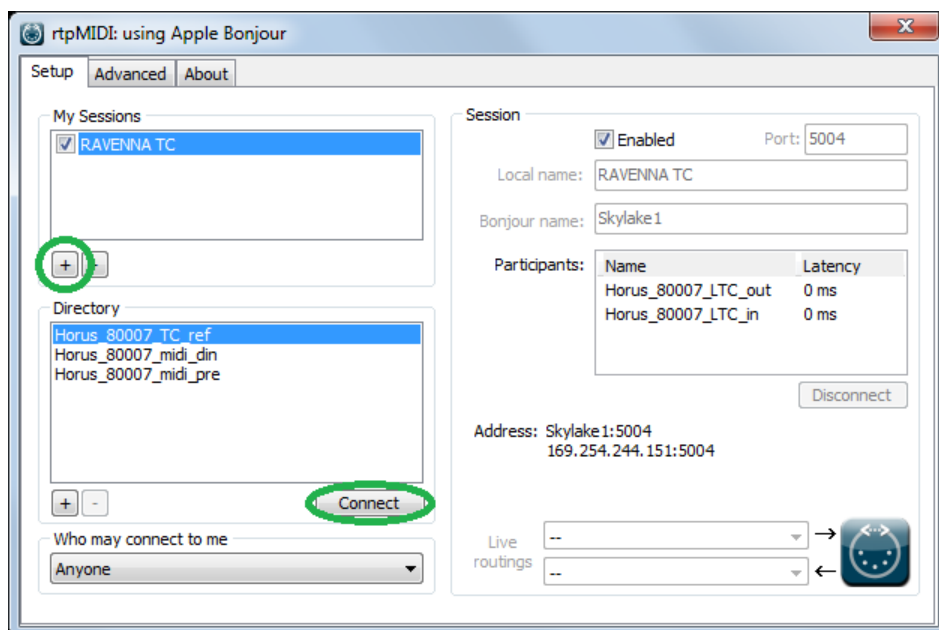
OvationのTimed Cue Listを使用すると、任意の時刻に任意のCueをスタートさせることができます。

1. LTCを読むための準備

1. RTP MIDIをインストールします。

http://www.tobias-erichsen.de/wp-content/uploads/2015/08/rtpMIDISetup_1_1_6_238.zip

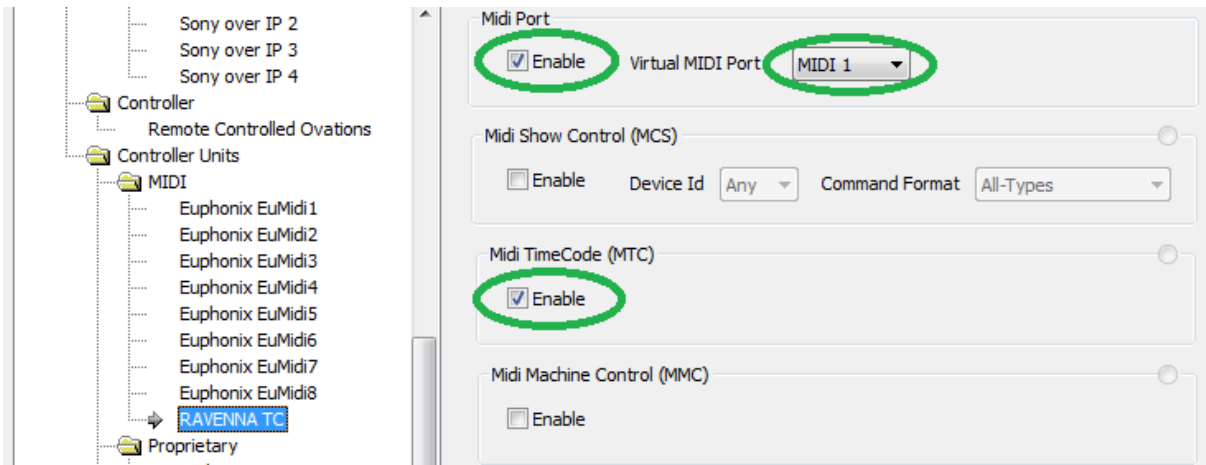
2. RTP MIDIを起動します。
3. My Sessionsのアイコンをクリックして新しいセッションを作成し、名前をつけてください（この例ではRAVENNA LTCと名付けています）。
4. Directoryの中のdevicename_LTC_in と devicename_LTC_out の両方を選択し、Connectをクリックすると Paricplants のセクションの中に入れることができます。



5. Ovationを起動してください。
6. Settings > Player Units > MIDI を開き、RTP MIDI（この例ではRAVENNA LTC）に作られたMIDI port を選択してください。 Enableにチェックを入れ、MIDI 1を選択してください。

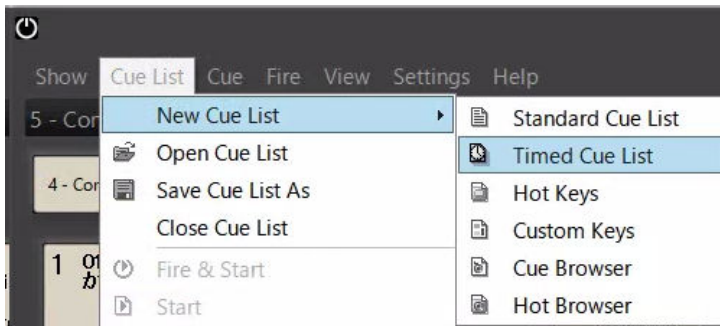


7. *Settings > Controller Units > MIDI* を開き、*RTP MIDI*（この例ではRAVENNA LTC）に作られた MIDI port を選択してください。 *Midi Port*の*Enable*にチェックを入れ、*MIDI 1*を選択してください。さらにも*Midi TimeCode (MTC)*の*Enable*にチェックを入れて下さい。

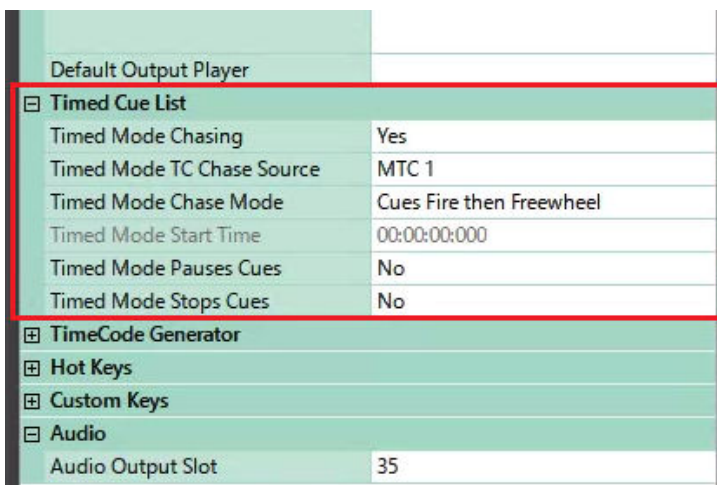


以上でMTC1をLTCソースまたはジェネレーターとして使用することができます。

2. Timed Cue List の作り方



1. メインメニューで、*Cue List > New Cue List > Timed Cue List* を選択します。

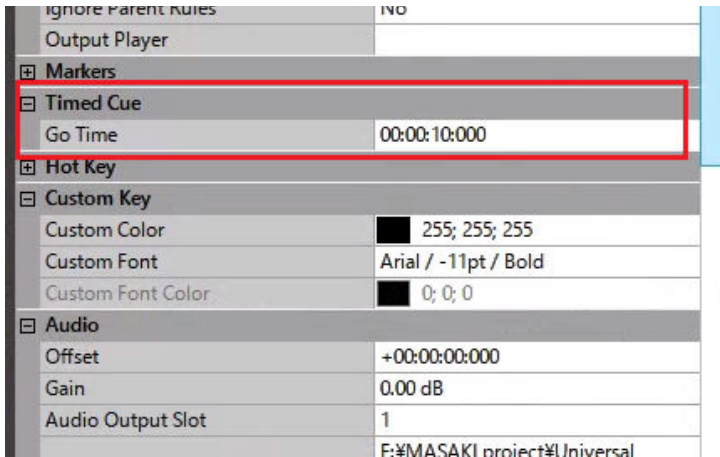
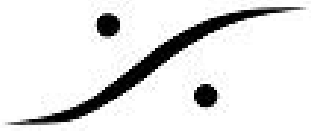


2. 空のTimed Cue List が作成されますので、Windowsのブラウザを使用して、Cue List 上にオーディオ ファイルをドラッグ&ドロップしてください。

3. *Cue List Properties*を開き、*Timed Mode Chasing* がYesになっていることを確認してください。

次に*Timed Mode TC Chase Source* を *MTC 1*に設定して下さい。

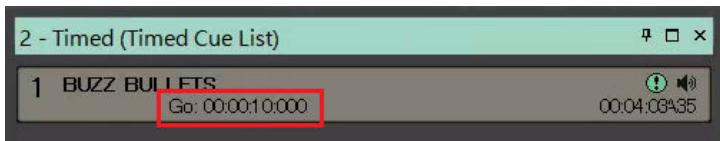
これでCue Listが前章で設定したLTC入力にスレーブする様になりました。



4. ドロップしたCueを選択し、*Cue Properties*を開きます。

Timed Cue のセクションにある *Go Time* に、任意の時間(この例では 00:00:10:000)を入力します。

Timed Cue List の時間計がこの時間になるとCueがスタートします。



5. Cue上には、上で設定したGo Timeの値が表示されています。



6. ShowをInitしてStartさせると、Timed Cue Listのカウンターが動作を開始し、LTCを読み始めます。

設定した時刻になるとCueが自動的にスタートします。